

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-65

補助事業名 平成25年度学術・文化の振興のための活動補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

マイクロ波等の電磁波のエネルギーを応用した高効率な加熱装置を研究開発し、各種製造プロセスの効率化・省エネ化を達成し、これをもって我が国製造業の振興と国際競争力の強化および持続可能な社会の実現をめざす。このため最新研究・技術に関するセミナーや関連研究者・技術者による研究発表会、技術展示会等を開催し、技術開発を促進する。

(2) 実施内容

第7回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム (URL)

プログラム : http://www.jemea.org/sympo2013/JEMEA_7th_program2.pdf

マイクロ波可視化セミナー

— : <http://www.jemea.org/modules/eguide/event.php?eid=43>

開催報告 : <http://www.jemea.org/modules/news/article.php?storyid=216>



マイクロ波可視化セミナー



シンポジウム会場にて



ポスターセッション

平成25年9月2日～4日東京工業大学(東京都目黒区大岡山)において以下の内容からなるシンポジウムを開催した。

- ① 技術セミナー:「マイクロ波可視化セミナー」を開催しマイクロ波応用技術における電磁波分布のシミュレーションや可視化に関する最新技術の紹介と学会オリジナルの「マイクロ波可視化ソフト(VMW)」を用い体験実習を行った。[講演4件、技術実習1件]
- ② 究発表会:産学官の関連研究者・技術者による研究発表が行われ、マイクロ波応用技術の最新情報に関する情報交換および活発な議論が行われた。[特別講演4件、招待講演3件、口頭研究発表:66件、ポスター発表23件、パネルディスカッション1件、総合討論1件]

(別紙5)

- ③ 技術展示会: マイクとは応用技術に関する各種装置メーカー、関連ソフトウェアメーカーによる最新製品の紹介および展示を行った。[紹介展示13件]

2 予想される事業実施効果

斯界を代表する研究者による最新技術の紹介および実習並びに関連研究者の最新成果の発表と討議により、研究者・技術者の知識の会得と研究開発現場での応用によると研究の促進が図られる。また、技術展示会で紹介された新製品は研究開発現場の効率化に資すると期待される。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

「第7回電磁波エネルギー応用学会シンポジウム」講演要旨集

http://www.jemea.org/sympo2013/JEMEA_7th_text1.pdf

「マイクロ波可視化セミナー」講演要旨集

http://www.jemea.org/sympo2013/JEMEA_7th_text2.pdf



シンポジウム講演要旨集 マイクロ波可視化セミナー講演要旨集

- (2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: とくていひえいりかつどうほうじんにほんでんじはえねるぎーおうようがっかい 特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会 (略称 JEMEA)

住所: 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 国士舘大学7号館714研究室
(事務局)

〒155-0033 東京都世田谷区代田5-13-17 JEMEA事務局

代表者: りじちょう わだ ゆうじ 理事長 和田 雄二 (とうきょうこうぎょうだいがく きょうじゆ 東京工業大学 教授)

担当部署: じえみあ じむきょく JEMEA 事務局

担当者名: じむきょくちょう さとうようこ 事務局長 佐藤容子

電話番号: 03-3414-4554

F A X: 03-3414-4554

E-mail: office@jemea.org

U R L: <http://www.jemea.org/>